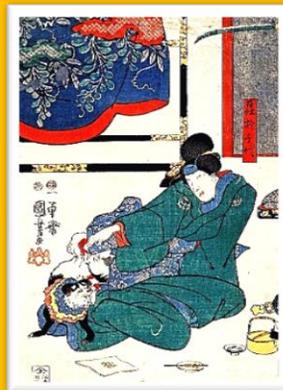


歌川国芳
坂東しうかの召仕お千代



豊原国周
市川團十郎演芸百番 仁木弾正



三代歌川豊国
平太郎良門



江戸の動物たち

入場
無料

江戸では、犬や猫、鼠、鳥、猿、馬などが、生活や文化に溶け込み、身近な存在でした。いろいろな動物たちの浮世絵38点をお楽しみみてください。

豊原国周
市川團十郎演芸百番 和藤内



歌川国芳 山海めでたい図会 十九
播州 高砂蛸 はやくきめたい



三代歌川豊国
御意に叶ひ大入を鳥尽 雁 清玄



令和4年(2022年)7月16日(土) ~ 9月11日(日)

- ◆開室時間 9:00~19:00(火曜日、祝日は17:00まで)
- ◆休室日 月曜日(祝日の場合は翌日)7月29日(金)、8月26日(金)
- ◆会場 はだの浮世絵ギャラリー(秦野市立図書館2階)
住所 〒257-0015秦野市平沢94-1(カルチャーパーク内)
TEL 0463-81-7012
- ◆交通 小田急線秦野駅北口バス3番のりば《秦08系統》渋沢駅行き
(日立製作所/桜土手経由)「文化会館前」下車
小田急線渋沢駅北口バス1番のりば《秦08系統》秦野駅行き
(日立製作所/桜土手経由)「文化会館前」下車
- ◆主催 秦野市
- ◆問い合わせ 文化振興課(0463-86-6309)
- ◆ホームページ <https://www.city.hadano.kanagawa.jp/www/contents/1645401452463/index.html> ⇒

◆ギャラリートーク(作品解説)

のお知らせ◆

- 【日時】7月22日(金)
8月19日(金)
14:00~14:30
- 【会場】図書館2階視聴覚室
- 【定員】各日20名
- 【申込】文化振興課へ電話
(0463-86-6309)
- 【参加費】無料





江戸の動物たち



はだの浮世絵ギャラリー
令和4年(2022年)7月16日(土)~9月11日(日)

展示目録

No.	題名	作者名	制作年代
1	市川団十郎演芸百番 仁木弾正	豊原国周	明治31年2月(1898年)
2	観音霊験記 秩父順礼第七番 牛伏青苔山法長寺 花蘭左衛門督長臣某	二代歌川広重 二代歌川国貞	安政6年(1859年)
3	市川団十郎演芸百番 和藤内	豊原国周	明治31年7月(1898年)
4	木曾街道六十九次之内 望月 怪童丸	歌川国芳	嘉永5年6月(1852年)
5	観音霊験記 秩父順礼廿九番 笹の戸見目山長泉院 龍女	二代歌川広重 二代歌川国貞	安政6年(1859年)
6	大日本名将鑑 大將軍田道の霊	月岡芳年	明治13年2月(1880年)
7	諸国名所百景 奥州相馬妙見祭 馬追の図	二代歌川広重	安政6年10月(1859年)
8	五代目市川海老蔵の金平の霊白猿・八代目市川団十郎の手白ノ猿・市川新之助の小ざる・市川団三郎の三田仕	歌川国貞 (三代歌川豊国)	天保10年(1839年)
9	見立十六楽玩之内 桜の楽ミ 金瓶楼今紫	豊原国周	明治4年9月(1871年)
10	三代目嵐吉三郎の斧定九郎・中村翫右衛門の百姓与一兵衛・大谷友右衛門の千崎弥五郎・八代目市川団十郎の早野かん平	歌川国芳	嘉永4年(1851年)
11	御奥の弾初	歌川国芳	嘉永2年頃(1849年)
12	坂東しうかの召仕お千代	歌川国芳	嘉永5年(1852年)
13	虚と実心の裏表 (狎)	歌川国芳	嘉永1年頃(1848年)
14	東海道五十三次之内 藤川 棒鼻ノ図	歌川広重	天保4年~5年(1833年~1834年)
15	(江戸の夜)	三代歌川豊国	弘化期(1844年~1848年)
16	木曾街道六十九次之内 桶川 玉屋新兵エ 小女郎	歌川国芳	嘉永5年6月(1852年)
17	(犬を抱く少女)	武内桂舟	明治(1868年~1912年)末期
18	千代田の大奥 狎のくるい	楊洲周延	明治29年3月(1896年)
19	山海めでたい図会 十九 播州 高砂蛸 はやくきめたい	歌川国芳	嘉永5年8月(1852年)
20	役者寄取最辰びみき 見立梅沢小五郎兵衛 市村家橘	歌川国芳	天保11年(1840年)
21	妙でんす十六利勘 降名損者	歌川国芳	弘化3年頃(1846年)
22	絵兄弟忠臣蔵 七段目	歌川国貞 (三代歌川豊国)	天保(1830年~1844年)中期
23	(富ヶ岡門前図)	三代歌川豊国	弘化期(1844年~1848年)
24	稽古所の賑ひ	無款	幕末
25	雪月花 肥前 佐賀花 奥庭怪猫	楊洲周延	明治17年8月(1884年)
26	市川団十郎演芸百番 十八番之内 象引	豊原国周	明治31年3月(1898年)
27	平太郎良門	三代歌川豊国	安政6年8月(1859年)
28	(貼交絵)鯉	二代葛飾戴斗	天保期(1830年~1844年)
29	鴛鴦	歌川広重	天保(1830年~1844年)中期
30	御意叶ひ大入を鳥尽 かもめ きられ与三郎	三代歌川豊国	万延1年6月(1860年)
31	御意に叶ひ大入を鳥尽 雁 清玄	三代歌川豊国	万延1年6月(1860年)
32	(源氏絵)鶴飼船御遊	三代歌川豊国	嘉永5年8月(1852年)
33	吾妻源氏放生会の図	三代歌川豊国	嘉永4年閏7月(1854年)
34	吾妻源氏松竹梅 (松)	二代歌川国貞	文久4年1月(1864年)
35	木曾街道六十九次之内 福島 浦嶋太郎	歌川国芳	嘉永5年5月(1852年)
36	木曾街道六十九次之内 妻籠 安倍保名 葛葉狐	歌川国芳	嘉永5年6月(1852年)
37	近世水滸伝 三代目岩井衆三郎の夏目小僧新助	三代歌川豊国	文久1年10月(1861年)
38	近世水滸伝 三代目市川九蔵の羅漢の武蔵	三代歌川豊国	文久2年11月(1862年)